**試験検査業務に係る業績評価方法について**

１　業績評価の方法は以下の目標達成度、経費効率性及び標準処理日数適合度の３つの　項目で

評価します。

　　（１）目標達成度

　　　実施検査件数が実施目標件数を達成できているかどうかを判断

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 目標達成度 | 評価 | 結果 | 判定方法 |
| 実施検査件数／  実施目標件数 | Ａ | １．０以上 | 目標を上回っている |
| Ｂ | ０．９～１．０ | 目標を概ね達成している |
| Ｃ | ０．９未満 | 目標達成度が不十分である |

　（２）経費効率性

　　　１件あたりの経費が前年度より改善されているかどうかを判断

　　　総事業費＝事業費（試薬消耗品＋光熱水費＋修理費＋保守委託費＋減価償却費）　　　　　　　　＋人件費

　　　１件あたりの経費＝総事業費／実施件数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費効率性 | 評価 | 結果 | 判定方法 |
| 当該年度の１件あたり経費／前年度の１件あたり経費 | Ａ | ０．９５未満 | 前年度より改善されている |
| Ｂ | ０．９５～１．０５ | 前年度とほぼ同じである |
| Ｃ | １．０５以上 | 前年度より低下している |

　（３）標準処理日数適合度

　　　事業が標準処理日数で処理できているかどうかを判断

　　　（標準処理日数適合回数／総処理回数）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 標準処理日数適合度 | 評価 | 結果 | 判定方法 |
| 標準処理日数適合回数／総処理回数 | Ａ | １．０ | 目標を上回っている |
| Ｂ | ０．９～１．０ | 目標を概ね達成している |
| Ｃ | ０．９未満 | 目標達成度が不十分である |

２　３つの項目で３段階評価した後、総合評価を行う。

　　　Ａ評価３点、Ｂ評価２点、Ｃ評価１点とし、合計７～９点はＡ評価

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計５～６点はＢ評価

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計４点以下はＣ評価

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事例 | 目標達成度 | 経費効率性 | 標準処理日数適合度 | 総合評価 |
| 事例１ | Ａ(３点） | Ａ(３点） | Ａ(３点） | Ａ(９点） |
| 事例２ | Ａ(３点） | Ｂ(２点） | Ａ(３点） | Ａ(８点） |
| 事例３ | Ｂ(２点） | Ｂ(２点） | Ａ(３点） | Ａ(７点） |
| 事例４ | Ａ(３点） | Ｃ(１点） | Ｂ(２点） | Ｂ(６点） |
| 事例５ | Ｃ(１点） | Ａ(３点） | Ｃ(１点） | Ｂ(５点） |